

ある日こんなことがありました、私の大切なワープロのフロッピー（約1か月分の仕事がいっている）がなくなってしまいました。家で探したり、幼稚園で探したりしましたが見つかりません、よく私のところへ遊びにくる4才の子供がこまっている私を感じたのか「先生どうしたの?」と行ってきましたので「こういう（同じ形の）フロッピーがなくなり、先生困っているんだ」と伝え、必死になって机のわずかなすき間に入ってさがしてくれるではありませんか。どうせ、こんな小さな子供だから私がさがしてもみつからなかったのだからさがせるものかと、内心思っていました。

しかし、なんと、机の下からさがしだしてくれました。その時うれしくて、うれしくてたまりませんでした。

このことも、映画のトマトと同じように、小さな子供でも、そんな生きるすばらしい力を持っているのです。いくら小さくとも人として認めてやる大切さを学びました。

また、宇宙飛行士のシュワイカートさんの言葉の「自分」も、私たちが直接的・間接的にかかわっているすべての広い中（宇宙）で生かされている存続であることを意識させてくれる言葉でしたね。だから「自分」は小さく閉じてしまわないで、いつも大きく伸び伸びと、おおらかに生きていくことだと思いました。

8000mの山を1人で登っていく、メスナーさんもすごかったですね。

1人で登っていくのですが、1人でないのです。見えないのですがちゃんとパートナーがいるのです。私たちも、1人生きているようだけど、お父さん、お母さんが、家族がその場にいなくても応援してくれていると意識してがんばることがありますね。

または、意識しなくても、ちゃんとそんな力を見えない力で応援してくれているのです。家族ってありがたいものです。

象のエレナもすばらしかったですね。この地球と一緒に生きているものは、みんなみんなつながりがあるのです。ですから、たとえば木を切ってなくしていけば人間も滅びていきます。

動物を、人間のつごうでかってに殺していけば、結局人間も死んでいきます。

宇宙をふくめ、地球にあるものすべてが交響曲（それぞれの楽器が、それぞれの音をかなでながらも、しかも調和していく）をかなでるように、お互いに信じあい助け合い、そして、生きていることの素晴らしさを感じ合っていく大切さをこの映画は知らせてくれましたね。

こんなことを見えるのも、A子さんのすばらしいお手紙から感じました。

A子さん、本当にありがと。お礼に自然の素晴らしさを書いた「センス・オブ・ワインダー」を贈らせてもらいます。読んで見て下さい。

最後に涙をながして見てくれたお母さん、心のやさしい人ですね。

平成9年4月17日 校長

8月26日例会： 青少年活動月間卓話「これが、おれの教育だ!!」

グローブ空手三条拳心館主宰 瀬田甲一郎様

9月2日例会： 卓話「O-157に学ぶ」県央研究所理事長 高野雅志様

9月9日例会： クラブフォーラム I・M報告会

9月16日例会： ガバナー公式訪問



三条北ロータリークラブ週報

ロータリーの心を

あなたの住むところ
私たちの世界
そこに住むすべての人々に

例会日
1997. 8. 19
累計 No 525
当年 No 8

国際ロータリー会長 グレン W. キンロス 第2560地区ガバナー 久保田昭治

会長/米山忠俊
幹事/吉川吉彦
SAA/長谷川博一

例会日/火曜日 12:30~13:30
例会場/三条ロイヤルホテル ☎34-8111 FAX34-8114
事務局/三条市西四日町3-15-34
ヒューマン・ハーバー内 ☎35-7160 FAX33-8972

行事： 夫人同伴納涼例会 於 嵐溪荘

出席： 本日の出席 53名中 44名（内記帳14名）

先々週の出席率 53名中 47名 88.68%（前年同期82.14%）

先週のメークアップ： 8月13日 三条RCへ 斎藤 正さん、山口龍二さん、松永昌一さん

大野新吉さん、本間茂男さん、落合益夫さん

山上茂夫さん

18日 三条南RCへ 石川勝行さん

ビジター： 三条RCより 佐久間勝敏さん、渋谷健一さん、渋谷正一さん、山田富義さん

三条南RCより 野島廣一郎さん、飯山勝義さん、吉田行雄さん、吉田秀治さん

馬場信彦さん、武田真一さん

会長挨拶： 米山忠俊

皆さん今晚は、本日は通常の例会を変更しここ下田村の我がクラブの大竹会員の嵐溪荘さんでの夫人同伴納涼例会です。

本日の出席は会員30名、夫人24名、計54名です。皆様には何かとおいそがしい中、出席有難うございました。心からお礼申し上げます。

私も家内と二人で出席は久しぶりです皆様と一緒に今日は楽しませて頂きます宜しくお願い致します。本日の設営企画をして頂きました今井親睦委員長さんをはじめ親睦委員の皆様、御苦勞様ですお世話になります。

本日は夫人の皆様には私くし本年度会長として初めての機会ですが吉川幹事、長谷川博SAA共々一生懸命一年間頑張りますので宜しくお願い致します。

せっかくの機会ですので夫人の皆様今年度のクラブの方針について申し上げたいと思います。

今年度国際ロータリーのテーマは「ロータリーの心を」です。あなたの住むところ、私達の世界、そこに住むすべての人々に「ロータリーの心を」示そうとグレン・W・キレロス会長が掲げま

した。

それを受け北クラブの今年度目標は「爽やかな新鮮な風を起こし、感動しよう」をクラブ目標としました。我々北クラブ皆さんで大きく強力でロータリー歯車を回し会を起し活動して行たいと思っております。御理解の程宜しくお願い致します。

余談ですが、私は最近夫婦の姿として興味をもっている夫婦が二組あります。一組はNHKの大河ドラマの毛利元就の毛利元就と奥方ミイ夫婦です。元就がミイ奥方にぼやきを聞いてもらう男の一面等戦国武将を支える奥方の夫婦のやりとりがおもしろく又同じNHK連続テレビ放送のアグリの主人公のアグリとエイスケの夫婦です。

どちらの夫婦も妻に夫がぼやきを聞いてもらいはげまされ、男としてのきびしさを乗り越えていくようすが現代でもあてはまるような大変参考にもなり好きです。今夜はそんな世界で同伴例会を楽しんで頂ければと思います。

幹事報告： 吉川幹事

- ・第2560地区地区大会委員長より 本登録のお願い（会員数の30%）10/25（土）～10/26（日）
- ・米山記念奨学会より 1996年度寄付納入明細表の送付について
- ・新潟県共同募金会三条支会より 委員会の開催について

日時 平成9年8月28日（金）午後1:30より

会場 三条市役所

ニコニコボックス： 19日現在累計 280,000円

本間建雄美君 本日の納涼例会楽しみに来ました。嵐溪荘様の露天風呂と静けさを又、あゆづくしを、味わって行きたいと想います。

淵岡茂君 納涼例会の次は親睦旅行です。北ロータリーに入会してよかったなあ！

山本賢君 嵐溪荘さんのアユづくしを楽しみたいと思います。RCバンザイ

佐藤啓策君 車の中で、樋口さんよりエジプト旅行の話聞かせて頂き、こちらの会場へ来る途中に、エジプト旅行に行って来た気分になりました。樋口さんありがとうございました。

羽賀一夫君 真夏にもかかわらず嵐溪荘に見事な桜が咲きました。たくさん桜を見ながら大いに飲みましょう

吉川吉彦君 久々の夫人同伴夜例会です。本日は大いに楽しんで明日の活力をつけて鮎みましよう。

大竹保男君 本日は嵐溪荘御利用いただきましてありがとうございます。鮎料理お楽しみ下さい。器は食べないようにお願いします。

松永昌一君 15日は妻、17日は私の誕生日、今日はこの夜例会、飛び石の楽しみです。

「『自分』というのは『自分1人』の事じゃないこと。地球上に住むみんながいるから今ここに自分があるんだ」ということです。私は言葉ではうまく言えないけど、シュワイカートさんが「宇宙と一体化したような感じだった」というのは、もともと人間も宇宙の一部なんだから、そういうふうを感じるんだなあと思います。よくわからないけれど、宇宙と一体化するというのは生まれる前のずっと昔の自分にもどった感じがするような気がします。

私たちの住んでる地球は宇宙でつくられて私たちは宇宙の中の地球で生まれたわけだから「宇宙から来た!？」と言えるんじゃないかと思います。そして今スペースシャトルによって宇宙へ行く人達は昔自分がいた所へもどっていくような気がします。

1人で8000mの山に登ったメスナーさんは「すごい!」としか言いようがないと思います。1人でも、まわりに反対されようと、人間の限界をこえてがんばった人です。8000mの山に登るということはすごくつらいし、日ごろの練習などもとてもきつuitと思います。だけど、そんなことも頂上まで登りきった喜びにはかえられないと思います。私はこの人の気力はすごいと思いました。だからメスナーさんの努力を知っている神さまは幻でもメスナーさんを助えてくれる少女をパートナーにしてくれたのだと思います。

象のエレナ。「この象はなんて心が広いだろう」。そう思いました。親を失った子象をりっぱに育ててくれます。象も人間と同じように一生懸命生きています。だけど人間はそんな事を気にせず次々と殺していきました。エレナも人間にはたいへんな目にあわされてきていると思います。悪いのは人間なのに、人間のわがままちゃんと聞いてくれ、人間を愛してくれます。

言葉は通じなくてもシェルドリックさんのようなやさしい心を持った人のことをわかってくれます。私もうれしいです。

この映画を見て、気づいた事はたくさんあります。地球はみんなのものなのに、今は人間が支配しています。その横で地球のために地道に努力をしている人もいます。私も地球のためにできること、自然のことでわかってあげられること、たくさんあると思います。私たちは自分たちだけがこの地球に住んでいるのではなく、たくさん生物と共存していることを忘れないで暮らしていかなければいけないと思います。ありがとうございました。

○A子さんへ

先生はAさんが、きのうの映画「GAIA SYMPHONY」を、こんなによく見ていたことに驚きを感じています。

会場が後半うるさくなり、画面に集中できなくなった人が多くなった中で、最後まで、よくこの映画がうたえていることをよく感じとっていることに感心しました。

私たちは、この世に生きていますが、それは当たり前で、生きているすばらしさや神秘さなどはあまり考えたり、感じたりしないで生きています。

しかし、人間はもちろん、トマトなどの植物も、心を持ち、その心を感じてやれば自分で育っていく力を持っています。それは、生きているもの、だれもが持っているすばらしい力なのです。

先生は、3月まで大学の附属幼稚園につとめていましたが、まだこの世に生まれて3年～5年しかたっていない子供たちですが、すごく活動的だし、思いやりの心を持っています。